

(様式 2)

児童厚生二級指導員科目一覧表

◎申請者は、「受講年月日」欄に受講日を記入してください。

(記入例：R 3 . 9 . 1 7)

(申請者氏名)

科 目 名	二級資格	受 講 年 月 日	備 考
1 児童館の目的を理解する群			
健全育成論	◎		
児童館論Ⅰ	◎		
児童館論Ⅱ	◎		※注 2 参照
2 児童の発達及び指導の基本を理解する群			
児童の発達理論	◎		
安全指導・安全管理	◎		
救急法(実技)	◎		
3 対人援助の理論と方法を理解する群			
配慮を要する児童の対応	◎		※注 3 参照
個別援助活動	◎		
集団援助活動	◎		
地域福祉活動	◎		
4 遊び等の指導技術を修得する群			
ゲーム・運動遊び(実技)	◎		
表現活動(実技)	◎		
上記 2 科目のいずれかを選択	○		※注 4 参照

【注】 1 履修した科目の有効期限は、それぞれ履修日より 10 年間で。

2 平成 28 年度までに「児童館論」を受講された方は「児童館論Ⅰ」を、「放課後児童クラブ論」を受講された方は「児童館論Ⅱ」をそれぞれ履修したこととなります。

また、平成 23 年度以前に「児童館・児童クラブ論」を受講された方は「児童館論Ⅰ」、「児童館論Ⅱ」を履修したことになります。

3 平成 26 年度以前に「児童福祉援助技術総論」を受講された方は、「配慮を要する児童の対応」を受講したものとみなされます。

4 ◎印は必修科目、○印は選択科目です。「ゲーム・運動遊び」と「表現活動」各 1 回に加え、どちらかを更に 1 回、合計 3 回受講するものとなっています。

5 救急法は、各市町消防署で普通救命講習(3 時間以上)を受講した場合、当科目を履修したものとみなされます。